

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
垂 井 小	1	小学校北 垂井36号	学校の門に面している道路であるが、車が南進する際、緩やかなカーブとなり歩行者や学校への出入りが見えにくい。	交通安全	建設課	消失した区画線の復旧を検討する。
	2	相川児童公園南 旧産婦人科	木々や雑草で覆われている。不審者が潜みやすい。計画的な伐採・除草の必要性を感じる。	防犯	建設課 企画調整課	定期的に建物沿いの法面の除草を実施している。継続的に状況を確認していく。
	3	中山道 八重垣神社南	カラー舗装等の対策を実施済みであるものの、見通しが悪く、道が狭くなるところがある。引き続き、注意喚起や交通安全指導を継続する必要がある。	交通安全	警察 企画調整課	交通指導取締を行う。 引き続き交通安全教室等により、注意喚起や交通安全指導を行う。
	4	小学校南コミュニティセンター前 垂井75号	南北・東西の信号のない交差点もあるため、カラー舗装明示等により、安全の確保の必要性を感じる。	交通安全	建設課	消失した区画線の復旧及び十字(T字)の設置を検討する。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
宮 代 小	1	JAIにしみの宮代支店から西へ 入った道路	大雨が降ると道路側溝から水があふれ、側溝の蓋が 浮き上がり危険である。	交通安全	建設課	R6年度に側溝蓋の改修を実施した。
	2	桐山工務店東側道路と北側道路 の交差点から南へ100mほどの 道路沿い	学校付近の道路であるが、歩道のラインが薄くなってい る。	交通安全	建設課	R6年度に区画線の復旧を実施予定である。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
表 佐 小	1	県道288号(新町口～地蔵橋)	・大型車の通行が多く、通行車両の速度も速い。	交通安全	県土木事務所	歩道整備を推進する。
	2	(株)タワダ前横断歩道	・歩行者、車の双方から見通しが悪い。信号に向けて車が加速する。	交通安全	教育委員会	ゾーン30プラス整備済 引き続き交通安全指導を行う。
	3	県道288号(新町口～綾戸交差点)	・大型車の通行が多く、通行車両の速度も速い。	交通安全	県土木事務所	綾戸交差点付近に注意喚起標識を設置した。
	4	旧JA表佐支店北の交差点	・東西の交通量が多く、通行車両の速度も速い。	交通安全	県土木事務所	横断歩道前後にポストコーンを設置した。
	5	不破中橋	橋が狭く、生徒が通る際に車が通ると危険である。	交通安全	教育委員会	引き続き交通安全指導を行う。
	6	垂井町第二水源地の東側の道路(坂道)	歩行者、車の双方から見通しが悪い。道が狭いため、生徒が通る際に車が通ると危険である。カーブミラーが設置されている。それをよく見て通る必要がある。	交通安全	教育委員会	引き続き交通安全指導を行う。
	7	垂井表佐線(国道21号ゆりの宮交差点南)	工場地帯で大型車がよく通る。工場から出入りする車に注意が必要である。	交通安全	教育委員会 警察	引き続き交通安全指導を行う。 工場関係者に対する注意喚起を行う。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
合 原 小	1	旧合原幼稚園東の南北道路	道路のアスファルトのひび割れで白線もひび割れてしまっている。さらにアスファルトの路肩が崩れていて児童が自動車をよけたときに、ころぶ可能性がある。また、通行の自動車がスピードを出して通っていくこともあり危険である。	交通安全	建設課 企画調整課	舗装の状況は他の道路も同様であるため、優先順位を考慮して修繕検討する。 注意喚起標識の設置を検討する。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
府 中 小	1	府中小学校南JA南道路	交差点に向かって多くの児童が通る。JA入口前を避けるために学校側から南に道路を横切って横断歩道へ向かうが、横断歩道がない。	交通安全	建設課	R6年度にカラー舗装を実施予定である。
	2	府中交差点南道路	車の交通量が多い道路であるが、多くの児童が路側を通して登下校する。車から見て路側幅が分かりにくい。	交通安全	建設課	R6年度にカラー舗装を実施予定である。
	3	大滝交差点	東大滝の児童が西から東へ横断するが、横断歩道がなく、道路をカーブで見通しが悪い。北から通行する車から横断する児童が見えない。	交通安全	建設課	R6年度に路面標示を実施予定である。
	4	府中簡易郵便局北交差点	東西に横断する児童が多いが、見通しが悪く横断歩道やカラー舗装が無いため、車道から交差点あることに気づきにくい。	交通安全	建設課 教育委員会	カラー舗装等での明示を検討するが、通学路として交差点を横断している箇所でないため、交通安全指導を最優先で行っていただきたい。 引き続き交通安全指導を行う。
	5	高瀬が丘地区内	ポールが立ったため、自転車は住宅地の中を迂回している。逆に住宅の陰で見通しが悪く、出合い頭の衝突の危険がある。自治会からも危険であるとの意見が出ている。	交通安全	教育委員会	引き続き交通安全指導を行う。
	6	高瀬が丘地区内東交差点	信号のない横断歩道を渡る。朝の通学時間帯に南北に通行する車が多いため、横断の待避をする場所が狭いため危険。	交通安全	建設課	現地状況を再度確認し、対策の必要性を検討する。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
岩 手 小	1	中川製材から西方向の東西の道路	牧場前くらいで、グリーン帯の舗装が切れているので、もう少し、西の方まで伸ばして欲しい。グリーン帯に水が溜まってしまう。	交通安全	建設課	町道の幅員及び路肩が狭いため、早期の対応は困難である。現地状況を考慮して今後の対応を検討する。
	2	子ども園東側の南北の道路(子ども園横から中川製材前の道路との合流まで)	狭い道で、ほとんど車は通らないが、白線が完全に消えている。	交通安全	建設課	R6年度に区画線の復旧を実施予定である。
	3	漆原橋を通る東西の道路(漆原西交差点を北に行った地藏小屋のある交差点付近)	抜け道として、多数の車がかなりのスピードを出して通過するため、危険。スピードを抑える対策を希望。	交通安全	教育委員会	法定外標示(減速帯)等による対策済 引き続き交通安全指導を行う。
	4	岩手のまち協の東側の県道(禅憧寺辺りから北)	白線が消えていて、通行に危険を感じる。(左右どちらも)	交通安全	県土木事務所 建設課	幅員が狭いため通学路となっている西側の区画線を復旧しする。(県道区間) 町道区間については、現地状況に応じて区画線の復旧を検討する。

校 区	NO	場 所	通学路の状況・危険内容	視 点	事業主体	対 策 内 容
東 小	1	和田内科胃腸科前交差点	スクールゾーン30で、横断歩道もあるが、スピードを出して走る車が多く、西から来る車にとってカーブで見づらいため、車のスピードを落とす対策がほしい。	交通安全	建設課	R7年度にゾーン30プラスの対策を実施する予定である。
	2	吉田木材北 南北道路	吉田木材駐車場から平尾地区に向けた道路で、側溝に蓋がないため危険である。側溝に蓋をするか、フェンスなどを設置していただけるとありがたい。	交通安全	建設課	水路沿いに防護柵の設置を検討する。
	3	県道栗原青野線「JR煉瓦踏切」のすぐ北の三叉路から東小までの線路沿いの道	この道を通学路にしたいという意見もある。一方で、不審者が心配との声もある。	交通安全	企画調整課	通学路に指定されれば街灯の設置を検討する。
	4	不破中学校西門付近	生徒の登下校中に交通量が多く、車のスピードも出ており危険である。	交通安全	警察 教育委員会	速度違反取締を行う。 引き続き交通安全指導を行う。
	5	不破中学校東門付近	下校時に車が通ると生徒と接触する危険がある。	交通安全	教育委員会	引き続き交通安全指導を行う。